

# 平泉文化フォーラム バスツアー

どなたでも参加いただけます！

**日時：平成31年2月2日（土）**

※本ツアーは日帰りのため、3日（日）のプログラムには参加できません

**集合：岩手大学正門**

**全行程大学貸切バス（無料）**

お車で来学される方は、大学の駐車場を利用できます。（無料）

**参加料：1,300円（昼食代、入館料）**

衛生上、昼食の持ち込みはご遠慮ください。料金は当日お支払いいただきます。この事業は岩手大学の収益事業ではありません。

**定員：35名（先着順）**

## 行程

- 7:50 岩手大学正門集合
- 8:00～ 移動（車中解説 岩手大学教育学部 菅野 文夫 教授）
- 9:30～ 奥州市埋蔵文化財調査センター 見学・講義  
テーマ「史跡胆沢城跡の整備状況について」  
講師 奥州市埋蔵文化財調査センター 所長 佐久間賢 氏
- 11:30～ 昼食 えさし藤原の郷
- 12:20～ 江刺体育文化会館へ移動
- 13:00～ 平泉文化フォーラム開始
- 17:00～ 平泉文化フォーラム終了・移動
- 19:00頃 岩手大学到着・解散

## 第19回平泉文化フォーラム

岩手県では、平泉の文化遺産の調査・発掘・研究を行ってきており、その調査結果等を広く県民の皆様方にお知らせしています。この一環として、岩手県、岩手県教育委員会、「世界遺産平泉」保存活用推進実行委員会、岩手大学平泉文化研究センターが主催し、平成31年2月2日（土）・3日（日）、江刺体育文化会館にて、『第19回平泉文化フォーラム』を開催します。

今回の平泉文化フォーラムの開催に併せ、平泉文化をもっとよく知る「平泉文化フォーラム・バスツアー」を企画いたしました。往路の車中では、本学教員が解説を行い、奥州市埋蔵文化財調査センターでは、一般に先立ち奥州市が進めている「史跡胆沢城跡」の史跡整備（築地塀の復元整備など）について、初めて公開いただきます。

この機会に専門家の解説を聴きながら、平泉文化に触れてみませんか？皆様のご参加をお待ち致しております。

## お申込方法

電話、FAX、メールにてお申し込みください。

FAX・メールによるお申し込みの際は、郵便番号・住所・氏名（読み方併記）電話番号をご記載下さい。食物アレルギーの食材がございましたら申込時にお知らせ願います。（裏面にお申込みフォームがあります）

平成31年1月23日（水）17時  
締切（先着順）

お問い合わせ・お申込み先  
岩手大学 研究推進課

TEL：019-621-6580

FAX：019-621-6995

Eメール：ksokatsu@iwate-u.ac.jp

## 第19回平泉文化フォーラム 2月2日(土)の内容

主催 岩手県、岩手県教育委員会、「世界遺産平泉」保存活用推進実行委員会、  
岩手大学平泉文化研究センター  
共催 奥州市教育委員会、一関市教育委員会、平泉町教育委員会、いわて高等教育コンソーシアム

日程 13:00～13:15 開会行事  
13:15～14:45 基調講演  
テーマ「世界遺産平泉の保存管理に向けて  
アジアの都市遺産・仏教遺跡の課題と取り組みから」  
講師 徳島文理大学文学部教授 清水 真一 氏

14:55～17:00 遺跡報告と共同研究発表

遺跡報告「柳之御所遺跡」岩手県教育委員会

共同研究発表「寝殿造における遊興空間と装束による演出 - 藤原頼通期から院政期まで -」  
岩手県立大学 赤澤真理 氏  
文化学園大学文化ファッション研究機構 伊永陽子 氏  
日本女子大学 森田直美 氏

共同研究発表「中尊寺金銀字一切経のルーツについて  
- 東アジアの視点から見た中尊寺の金銀字経(その3) -」  
岩手大学 平泉文化研究センター 劉海宇 氏

共同研究発表「柳之御所遺跡の砂金は蝦夷ヶ島の砂金か？」  
函館工業高等専門学校 中村 和之 氏  
山本けい子 氏

-----お申込みフォーム-----

ふりがな 氏名	携帯電話	
	自宅電話	
	FAX	
住所		
E-mail		
アレルギー 食材		

お問い合わせ・お申込み先……岩手大学研究推進課

TEL : 019-621-6580 FAX : 019-621-6995 Eメール : ksokatsu@iwate-u.ac.jp